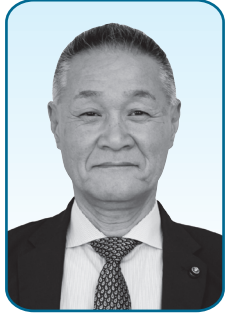


一般質問



とりかい としゆき
鳥飼 年幸 議員
政志会



市役所職員の市内への 移住・定住を

Q 身近な人口減少対策として、市内居住職員と市外居住職員とで住居手当の差別化をしようか。

A 個々の職員においては、様々な事情から坂出市内へ転入したくてもできない場合や市外へ転出せざるを得ない場合があると考えられますが、本市の人口増に結びつかないことはもとより、遠距離の職員ほど通勤手当の支給額が高くなる点や職員の住民税が本市の歳入とならない点、また、災害対策の視点など様々な観点から市内に居住することが望ましいと考えています。人口減少に歯止めがかかっていない現状に鑑み、今後、住居手当の支給において、市内と市外の居住により支給額に差を設けることを検討していきたいと考えています。

(副市長)

質問の主な項目

- ・ 予算編成方針について
- ・ 市有地の有効活用についてなど

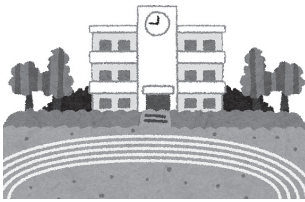
学校再編整備検討委員会の 進捗状況等は

Q 検討委員会を立ち上げ、協議を進めているが、その進捗状況と検討結果の公表時期は。

A 検討委員会は、11月までに4回開催しており、児童生徒数の状況と今後の予測、国において検討されている新しい学校の形や先進事例も参考に、坂出市立小・中学校の今後の在り方について検討しています。

最終答申は今年度内の取りまとめを予定していますが、今後の新型コロナウイルス感染症の状況によっては検討委員会を開催できない可能性もあることから、年度を越えての決定も視野に入れながらも、スピード感を持ち、加えて様々な意見を反映でき、議論の深まりに寄与できるような情報提供に努めていきます。

(教育長)



ひがしはら あきら
東原 章 議員
市民グループ未来の会



新型コロナワクチンの 3回目の接種準備状況は

Q 与島、王越診療所での接種を考えているか。

A 王越地区と与島地区の3島については、1、2回目と同様に、市立病院に巡回診療の協力をいただき、両地区に住んでいる高齢者のうち、自力で接種会場に行くことが困難な方を対象に、王越診療所と与島診療所にて接種していただく機会を設ける予定です。詳細については、市立病院と協議を進めているところであり、案がまとまり次第、両地区の連合自治会にも協力をお願いしていきたいと考えています。

(健康福祉部長)



市長交際費の見直しを

Q 平成23年度から予算額を従前の450万円から250万円に減額しているが、今後見直しを考えているか。

A 前回の見直しから10年余りが経ち、昨今の社会経済情勢の変化や他市の交際費の支出状況等も踏まえ、現在検討を進めています。その中で、これまで各種行事及び会合等に市長または代理の者が出席するに当たり、慶祝として支出していた部分について、会食を伴わない場合は、支出しないこととするなどの見直しを検討しており、減額について、新年度予算に反映していきたいと考えています。

また、会費については、これまでも対応していましたが、金額の明示があるものに対してのみ支出するなど、さらなる適正な執行と透明性の確保に努めていきたいと考えています。

(市長)